

☆☆大山町地域包括支援センターの職員です☆☆



Q. 将来介護を受けないためには何をすればよいでしょう。
A. 毎日1時間散歩しましょう。無理なら20分から30分でも。また、センターが行っている健康づ

Q. センターにチーフケアマネージャー(主任介護支援専門員)を置くことです。(今年度内)支援困難事例に関するケアマネージャーへの助言、地域のケアマネージャーのネットワークづくりなど、町内のケアマネージャーの資質向上に努めます。

Q. 3月までの在宅介護支援センターと何が一番変わりますか。
A. センターにチーフケアマネージャー(主任介護支援専門員)を置くことです。(今年度内)支援困難事例に関するケアマネージャーへの助言、地域のケアマネージャーのネットワークづくりなど、町内のケアマネージャーの資質向上に努めます。

介護予防は

普段の運動から

勝呂聰センター長にお

話を伺いました。

Q. 3月までの在宅介護支援センターと何が一番変わりますか。

A. センターにチーフケ

アマネージャー(主任介護支援専門員)を置くことです。(今年度内)支援困難事例に関するケアマネージャーへの助言、地域のケアマネージャーのネットワークづくりなど、町内のケアマネージャーの資質向上に努めます。

くり、介護予防教室(※)にぜひ参加してください。
※転倒予防教室、水中ウォーキング、3B体操、健康ウォーキング、健康相談など。どなたでも参加できます。本紙の行事カレンダーをご覧ください。



3B体操の様子

道具を使ってストレッチ体操をします。参加者の感想は「ストレス解消になります」「ダイエットに効果がありそう」「音楽にあわせて体を動かすのが楽しい」などでした。笑い声の耐えない楽しい教室です。

お問い合わせ先

福祉保健課

0859-54-5207

大山支所福祉課

0859-53-3136

中山支所福祉課

0858-58-6112

大山町地域包括支援センター

0859-54-2226

0859-54-5207